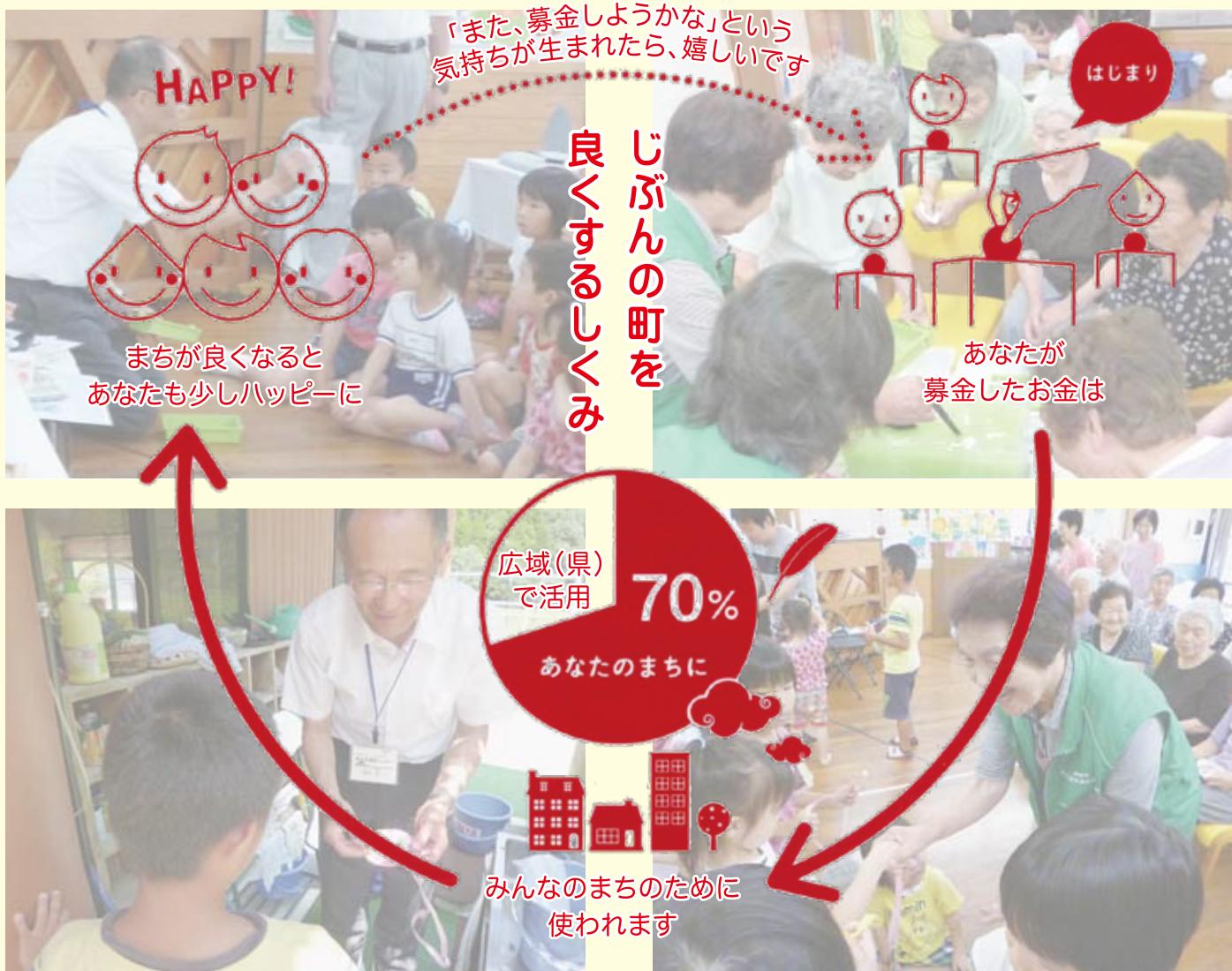


広報 きずな

平成28年10月3日 発行
編集発行
芦北町社会福祉協議会
熊本県葦北郡芦北町大字湯浦1439-1
(きずなの里内)
TEL:0966-86-0294
HP:<http://www.ashikita-shakyo.com>

赤い羽根共同募金

関連記事(4・5面)



秋号の主な内容

- 小地域福祉推進事業
- 共同募金配分金事業
- 香典返し及び一般寄付
- 民生委員児童委員協議会
- デイサービス事業
- もやい祭り など



この広報誌は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。



本会議は、平成24年度から吉尾地区の区長・民生児童委員・地域福祉活動推進員を対象に吉尾地区の見守り活動について情報共有や見守り活動に必要な講義等を実施してきました。

本年度は、住み慣れた地域で暮らし続けるため、健康に対する意識の向上を目的に吉尾地区の地域住民の皆さんを対象に実施しています。

第1回目の会議は、7月29日（金）東部保健センターにおいて熊本県歯科衛生士会副会長の山田郁子様をお招きし、「口腔ケアについて」講話をいただきました。参加者の皆さん、熱心に話を聞かれ、活発に質問もされていました。

本会議は、平成24年度から吉尾地区の区長・民生児童委員・地域福祉活動推進員を対象に吉尾地区の見守り活動について情報共有や見守り活動に必要な講義等を実施してきました。

本年度は、住み慣れた地域で暮らし続けるため、健康に対する意識の向上を目的に吉尾地区の地域住民の皆さんを対象に実施しています。

吉尾地区見守り活動 推進会議

見守り活動の活性化につなげる

第2回目の開催が決定！

開催日：11月26日（土）

時 間：19:00～

場 所：東部保健センター

内 容：「健康を意識した食生活」

※吉尾地区の皆さん、お誘いあわせのうえご参加ください。

なお、参加希望の方は下記の連絡先までお申込みください。

芦北町社会福祉協議会 地域福祉係 ☎ 86-0294



8月7日（日） 塩浸地区において七夕行事が実施されました。当団は、地域の子どもから高齢者まで28名が参加されました。社協職員も2名おじゃまし、ストレッチや認知症予防の指運動、輪投げを行いました。輪投げでは、同級生対決やお孫さんとおじいちゃん対決など終始、笑顔で笑いが絶えませんでした。

地区的行事をとおして世代間交流となり、また、伝統行事を次の世代へつなぐ機会になりました。



地域住民の交流を図る

塩浸地区七夕行事

ふれあい。

ふれあいサロン

9月5日（月）海浦公民館においてサロン活動が実施されました。今回は、熊本学園大学の実習生も参加し、ストレッチや認知症予防の指導活動、レクリエーションを行いました。

レクリエーションでは、傘と新聞紙で作った輪を使って輪投げをしました。輪を投げたたびに傘の向きが変わるため、投げやすい方向を探しながら歩き回ることで普通の輪投げより運動量も増え、笑いも起きました。

本会では、地域の交流の場としてふれあい・いきいきサロンを推進しております。現在、町内9カ所（湯北・計石・古道・諏訪・海浦・市野瀬・伏木氏・市居原・花東）で実施中です。興味を持たれた方は、お気軽に当協議会にお問い合わせください。



実習生が来ました

8月から9月にかけて約1か月間、熊本学園大学社会福祉学部福祉環境学科、吉川美夏萌さんが当協議会で実習を行いました。

当協議会の事業に対する理解とコミュニケーション技術の実践や模擬個別支援計画の作成を中心に充実した実習を行いました。

ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。

他町の民児協について学ぶ
協議会交流研修

7月25日（月）あさぎり町商工コミュニティーセンターにおいてあさぎり町民生委員児童委員協議会と芦北町民生委員児童委員協議会の交流研修を行いました。

研修内容は、両民生委員児童委員協議会の活動とあさぎり町のささえ愛福祉ネットワーク連絡会の活動について報告、意見交換を行いました。両協議会の民生児童委員さんの活発な意見交換となり、民生委員児童委員協議会の活動の活性化につながる有意義な研修となりました。



被災地支援のため4月末から社協職員の災害派遣を行いました。ボランティアセンターの運営や被災現場での瓦礫の撤去、運搬など7月末までのべ47名の職員を派遣しました。今後も要請があれば支援をしていく予定です。

災害派遣

高齢者のために

熊日新聞社の金婚式の際にお祝いの記念品を贈呈します。

本年度は、9月13日（火）に開催され、68組のご夫婦に記念品が手渡されました。

また、残念ながらお二人で迎えることができなかつた方に対して「一人だけの金婚式」も平成21年度から実施しています。



金婚夫婦お祝い・一人だけの金婚式



募金

根共同募

実施いた
及び募金

として還
ておりま
範囲内で

部を紹介
ます。



おかげさまで70周年

連絡先
芦北町社会福祉協議会 地域福祉係 ☎86-0294

芦北町全体の福祉の活性化のために

地域“ふれあい”ベンチ設置事業

地域住民が集い、憩いの場や地域の絆を深める場所づくりを目的に実施します。



ボランティアのために

福祉体験学習

町内の小・中・高校生を対象に、夏休み期間を活用して福祉施設での体験をとおして福祉やボランティアに対する意識の向上を図ることを目的に実施しました。

本年度は、のべ人数194名の参加となりました。



福祉体験学習出前講座

町内の小・中学校や高校、各種団体等を対象に施設ボランティア連絡協議会の協力を得ながら、車椅子・全盲者体験や介助、高齢者疑似体験を行うことで相手のことを理解し、共に生きる思いやりの心を育てます。



子どもたちのために

赤ちゃん運動

地域で安心して子育てができる環境を確保することを目的に承諾をいただいた対象者宅へ主任児童委員と民生児童委員が訪問します。



障がい児・者のために

あしきた障がい福祉フォーラム

障がい者への理解を深めることを目的に芦北町自立支援協議会で実施されている「あしきた障がい福祉フォーラム」に参加しています。本年度は、10月15日（土）バリアフリーディスクゴルフに参加し、相互理解を深めます。



介護者のために

介護者のつどい

在宅で介護をされている方が一時的に介護から離れることでリフレッシュを図り、介護者同士の交流を図ることを目的に年4回実施しています。8月31日（水）には、2回目の介護者のつどいを実施し、出水市へのバスハイクを行いました。ぶどう狩りと昼食、温泉で参加者同士の交流が深まりました。

参加者の声

- ・参加者の方々も同じような悩みがあり、精神的に楽になった。
- ・高齢になり、遠出のドライブがなかなか出来ないので久しぶりに楽しいドライブをさせていただきました。

子どもふれあい教室

保育園・幼稚園の園児と地域の高齢者等との交流や小学生を対象に町内のいいところを再発見してもらうことを目的に実施しています。

7月28日（木）に吉尾保育園にて園児さんと吉尾デイサービスのご利用者さん、芦北町民生委員児童委員協議会吉尾・大野地区会の委員さんと環境をテーマに紙すき体験をしました。とても和やかな雰囲気の中の世代間交流となりました。



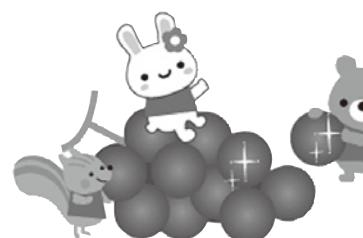
赤い羽根共同

今年も10月1日から12月31日まで全国一斉に赤い羽根運動が展開されます。

芦北町においても区長さんをとおして封筒募金という形でします。また、戸別募金のほかに職域募金、企業募金、個人箱の設置による募金も受け付けています。

集まった募金の約70%は、次年度に芦北町へ地域配分金元され、地域福祉サービスの充実のため活用させていただいだ。残りの30%は、広域的な課題解決のために都道府県の活用されます。

このページでは、芦北町における共同募金配分金事業の一しています。皆さまの温かいご支援とご協力をお願いいたしま。事業についてのお問い合わせは、下記の連絡先へお気軽に電話ください。



芦北高等学校から
実習生がきました! (^ ^)!



実習の思い出づくりにみんなで
綿菓子を食べました (^ u ^)



きずなの里デイサービス



写真で見る

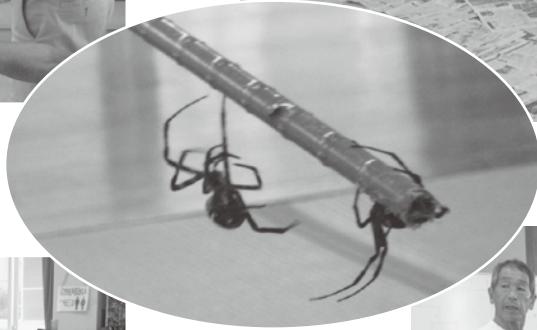
デイサービス事業

ハ幡荘デイサービス



古石クモ合戦保存会の皆さん
の御協力でクモ合戦が行われ
ました (^ v ^)

予想的中！ やった～＼(^o^)／



学童の子ども達も貴重な体験に
興味津々です (*^ ^*)



大興奮!
クモ合戦!!



特別会員ご加入の御礼

芦北町社会福祉協議会は、地域福祉を推進する団体であり、その活動に賛同いただいた施設、事業所、企業等にも特別会員としてご協力いただいているいます。

今回、以下の企業様に特別会員としてご加入いただきました。ご協力いただきました特別会費は、芦北町の地域福祉の向上のために活用させていただきます。

9月7日現在（敬称略）

・芦北自動車

ご理解とご協力ありがとうございました。



香典返し及び一般寄付

本協議会にご芳志賜りました。ありがとうございました。
平成28年6月1日～平成28年8月末受付分（敬称略）

田渕	塩宮	平松	【8月】	西中村	井田	平倉	一漆	告前	高橋	福井	竹田	【6月】	坂鍬宮	鳥山	田中	村中	香典返し
端上	上田	本松	フ	手中	手中	井本	森橋	橋	橋口	井田	本崎	江下	中	みち子			
忠榮	貴ジ			次浩	清博	正英	和	新典	千茂	智文	陽勝	早苗	誓	博子	子		
義子	一英	コ	口	登男	二子	英勝	樹男	弘一	子美幸	尾石	吉田	見花	横居	木			

宮	計	田	花	田	湯	計	白	鶴	道	埼	市	西	市	田	小	田	
浦	石	浦	東	浦	北	石	岩	木	東	玉	野	告	野	浦	田	浦	浦
東	2	東	町	東	山	県	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	町	3	5	3
2	1				草	加											

故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故
田	渕	塩	宮	平	西	中	井	田	平	一	漆	告	前	倉	福	竹	坂
端	上	上	田	本	村	村	手	中	井	森	橋	橋	本	井	井	本	鍬
サ	ダ	範	未	ミ	ト	口	妙	敦	仔	清	ハ	愛	悦	正	安	吉	宮
ダ	行	末	松	工	子	子	子	子	子	木	ル	ツ	エ	二	喜	江	鳥
()	()	()	()	()	()	()	()	()

四	山	齊	清	廣	松	下	溝	野	村	馬	林	元	森	平	山	坂	竹
宮	内	藤	田	松	寺	村	上	口	上	場	村	山	山	山	下	田	原
智	立	久	晴	ス	ミ	ミ	幸	茂	隆	加	哲	豊	シ	セ	ミ	義	詰
明	秋	喜	美	子	子	子	子	子	子	也	也	子	子	子	子	勝	谷
()	()	()	()	()	()	()	()	()

豊	水	大	花	花	花	國	高	米	道	計	計	桑	井	大	田	井	田
岡	俣	野	西	東	西	見	岡	田	西	石	石	原	牟	川	浦	牟	浦
市	袋					北							内	4	田	1	4

故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故
四	山	齊	今	廣	松	蜜	下	溝	野	村	馬	林	元	馬	平	山	坂
宮	内	藤	田	松	本	村	上	口	上	場	村	場	山	山	下	田	原
和	静	マ	綾	江	ハ	フ	ミ	ミ	チ	ミ	チ	豊	忠	信	ケ	吉	ヒ
静	雄	子	子	昇	ツ	良	明	子	子	厚	子	勇	八	一	ソ	子	口
()	()	()	()	()	()	()	()	()

米	吉	計	米	國	花	横	田	尾	石	田	見	西	居	木		
石	西															

故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故
坂	鍬	宮	崎	鳥	山	下	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
達	一	男	ミツ	ツ	ル	エ	二	武	ナ	ミ	三	司	深				
()	()	()	()	()	()	()	()	()

柳	溝	竹	藤	木	溢	竹											
詰	下	崎	井	吉	谷	原											
俊	穂	信	和	克	百	重											
治	澄	恵	也	鍊	也	鍊											
()	()	()	()	()	()	()	()	()

芦	田	乙	平	花	向	田											
北	浦	千	生	東	町	浦											
1	屋																

故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故
吉	溝	竹	藤	木	滋	竹	原	ヒ	口	ヒ	口	ヒ	口	ヒ	口	ヒ	口
下	崎	井	吉	谷	谷	吉	谷	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ
()	()	()	()	()	()	()	()	()



芦北町 もやい祭り開催決定!!

開催日：平成28年11月13日（日）

場 所：ゆめもやい

（女島活力推進センター）

詳細は、近日公開!!



もやいまつりでは、ノルディックウォーキングの体験を実施します。

歩いてみましょう健康教室



日 時：平成 28 年 11 月 13 日（日）
場 所：女島メガソーラー周辺
内 容：専用の運動具を使ったノルディックウォーキングと脳トレを組み合わせた健康づくりを行います。参加希望の方は、電話でお申し込みください。

申込締切：平成 28 年 10 月 31 日（月）

※当日は、運動しやすい服装で、水筒・タオル・帽子を持参のうえ、ご参加ください。

～お申込み・お問い合わせ先～

女島ふれあい実行委員会事務局 ☎86-0294